参考資料１

「下野市男女共同参画プラン策定に係るアンケート」ご協力のお願い

市民の皆さまには、日ごろより市政全般にわたり、ご理解・ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

このたび、男女の自立と男女共同参画社会の実現に向けたあらゆる施策の指針となる「男女共同参画プラン」を策定するにあたり、市民の皆さまのお考えやご意見をお聞きしたく、市民アンケート調査を実施することといたしました。

本アンケート調査は、市内にお住まいの 18 歳以上の方から 2,000 人を抽出し、送付させていただいております。

調査結果はすべて統計処理され、回答者ご自身にご迷惑をおかけすることは一切ございませんので、率直なご意見をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

平成19年1月19日

下野市長　広 瀬 寿 雄

調査票の記入方法について

1. **宛名のご本人がお答えください。**
2. 住所・氏名の記入は必要ありません。
3. 記入につきましては
   ①鉛筆、ボールペン等で結構です。
   ②回答に当てはまる項目を選び、その番号を○で囲んでください。「その他」を選んだ方は（ ）内に、その内容を具体的にお書きください。
   ③質問により、回答を1つだけ選んでいただくものと、複数選んでいただくものがあります。また、直接、ことば・文章でご記入いただくものもありますので、各設問にお示しした方法でご回答ください。
4. ご記入いただきました調査票は、**平成19年2月5日(月)までに**、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずにお出しください。
5. 記入方法や調査についてのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

下野市役所　総務企画部企画財政課企画係　　担当：濱野、坂本
電話：0285-40-5552　Fax：0285-40-5572
E-mail:kikakuzaisei@city.shimotsuke.lg.jp

A　就労についておたずねします。

問１　あなたは現在、何らかの仕事をしていますか。

※男女にかかわらず、回答者の皆さま全員がお答えください。また、病気や出産、育児などで現在一時休業している場合も、仕事をしているものとしてお答えください。

1. 仕事をしている　　2. 仕事をしていない

↓　　↓

問１ -1 a にお進みください。　　問１ -2 にお進みください。

問１ - 1 a　あなたが現在働いているのは、どのような理由からですか。次の中からあてはまるものを全て選んで○を付けてください。

1. 生計を維持するため
2. 家計の足しにするため
3. 借金の返済や将来に備えた貯蓄のため
4. 自分で自由に使えるお金を得るため
5. 生きがいを得るため
6. 人のネットワークを広げるため
7. 社会に貢献するため
8. 働くのが当然であるから
9. 家業であるため
10. その他（具体的に　　）
11. 特に理由はない

↓

2 頁の「**問１ - 1 b**」にお答えの上、
3 頁の「**問２**」にお進みください。

問１ -2　あなたが現在働いていないのは、どのような理由からですか。あてはまるものを全て選んで○を付けてください。

1. 経済的に働く必要がないから
2. 家事の負担が大きいから
3. 育児の負担が大きいから
4. 親や病気の家族の世話をするため
5. 家にいるのが当然だから
6. 配偶者など家族が就労を望まないから
7. 希望の仕事が見つからないから
8. 社会に出たくないから
9. 時間的な余裕がないから
10. その他（具体的に　　）
11. 特に理由はない

↓

3 頁の「**問２**」にお進みください。

問 1 で「1.仕事をしている」とお答えの方のみご回答ください。

問１ － １ｂ　あなたの職場では、男女の扱いが平等になっていると思いますか。
次の⑴～⑾の項目について、それぞれ１つずつ選び、その番号に○を付けてください。

項目	女性のほうが非常に優遇されている	どちらかと言えば女性のほうが優遇されている	平等になっている	どちらかと言えば男性のほうが優遇されている	男性のほうが非常に優遇されている	どちらとも言えない
⑴ 募集や採用	1	2	3	4	5	6
⑵ 職務内容	1	2	3	4	5	6
⑶ 賃金	1	2	3	4	5	6
⑷ 上司との関係	1	2	3	4	5	6
⑸ 人事考課･評価	1	2	3	4	5	6
⑹ 昇進･昇格	1	2	3	4	5	6
⑺ 幹部職員への採用	1	2	3	4	5	6
⑻ 教育訓練･研修	1	2	3	4	5	6
⑼ 福利厚生	1	2	3	4	5	6
⑽ 有給休暇の取得	1	2	3	4	5	6
⑾ 退職･解雇	1	2	3	4	5	6

ここからは、全員お答えください。

問２　一般的に、女性が仕事を持つことについて、あなたはどうお考えですか。
あてはまるものを１つ選んで○を付けてください。

1. 結婚するまでは仕事を持つほうがよい
2. 子どもができるまでは仕事を持つほうがよい
3. 子どもができたら仕事をやめ、子どもが大きくなったら再び仕事を持つほうがよい
4. 子どもができたらパートなどに切り替えるほうがよい
5. 子どもができてもフルタイムで仕事を続けるほうがよい
6. 女性は仕事を持たないほうがよい
7. その他（具体的に　　）

問３　女性が職場で能力を発揮するためにどのようなことが最も重要だと思いますか。
次の中から１つ選んで○を付けてください。

１．能力主義による人事管理
２．女性の能力開発のための研修
３．女性の部下を持つ上司に対する研修
４．女性自らの技能・資格の取得
５．男性の意識改革のための研修
６．女性の意識改革のための研修
７．仕事と家庭を両立させるための制度
８．分からない
９．その他（具体的に　　）

B　生活全般についておたずねします。

問４－１　あなたのご家庭では、以下に挙げる家事は主にどなたの役割ですか。
次の⑴～⑭の項目について、それぞれ１つずつ選び、その番号に○を付けてください。

項　　目	主に自分の役割	主に配偶者の役割	自分と配偶者で分担	主に自分と配偶者以外の家族の役割	家族全員で分担	家族以外の人	特に決まっていない	該当事項がない
⑴ 食事の準備	1	2	3	4	5	6	7	8
⑵ 食事の後かたづけ	1	2	3	4	5	6	7	8
⑶ 掃除	1	2	3	4	5	6	7	8
⑷ 洗濯	1	2	3	4	5	6	7	8
⑸ ゴミ出し	1	2	3	4	5	6	7	8
⑹ 日常の買い物	1	2	3	4	5	6	7	8
⑺ 高額な商品の購入	1	2	3	4	5	6	7	8
⑻ 家計の管理	1	2	3	4	5	6	7	8
⑼ 預貯金などの管理	1	2	3	4	5	6	7	8
⑽ 育児･しつけ	1	2	3	4	5	6	7	8
⑾ 子どもの教育方針（進学･習い事など）	1	2	3	4	5	6	7	8
⑿ 家族の世話･介護	1	2	3	4	5	6	7	8
⒀ 家具等の修理	1	2	3	4	5	6	7	8
⒁ 地域活動への参加	1	2	3	4	5	6	7	8

問４－２　問４－１の項目のうち、「自分と配偶者で分担」または「家族全員で分担」が望ましいと思うものはどれですか。
⑴～⑭の項目から、最大５つまで選んで(　)の番号を記入してください。
※　問４－１で「自分と配偶者で分担」または「家族全員で分担」と答えた項目を選んでいただいてもかまいません。

問５　あなたは子どもの育て方についてどのように思いますか。
あなたのお考えに最も近いものを１つ選び、○を付けてください。

※　子どもがいらっしゃらない方、またすでに養育が終わられた方も、「子どもを育てるとしたら」としてお答えください。

１．女の子も経済的自立ができるように、男の子も家事ができるように育てるのがよい
２．男の子は男らしく、女の子は女らしくしつけるのがよい
３．男女関係なく、子どもの個性に応じて育てるのがよい

問６　あなたは、子育てにおける父親と母親の役割の違いについてどうお考えですか。
あてはまるものを１つ選び、○を付けてください。

１．全く同じである
２．ほとんど変わらない
３．どちらともいえない
４．どちらかといえば異なる
５．全く異なる

問７　育児や介護を行うために、育児休業や介護休業を取ることについて、あなたはどうお考えですか。あてはまるものを１つ選び、○を付けてください。

※現在取得する予定がない方も、将来取る必要が生じた場合としてお答えください。

1．積極的に取りたい
2．どちらかというと取りたい
3．どちらとも言えない
4．どちらかというと取りたくない
5．取りたくない
6．仕事をしていないので取る機会がない

問８　今後、男性も女性もともに、家事、育児、介護、地域活動に積極的に参加するためには、どのようなことがもっとも重要だと思いますか。

次の中から１つ選び、○を付けてください。

1．労働時間の短縮や休暇制度の普及などにより、仕事優先の考え方を見直す
2．夫婦間や家族間でコミュニケーションをとる
3．男性が家事や育児等に関わることへの抵抗感をなくす
4．男性も女性もともに育児や介護、地域活動等を担うための地域のネットワーク作り
5．家族で参加できる、生活と仕事の両立を応援する講座
6．家庭や地域での生活と仕事の両立の問題について相談できる窓口
7．その他（　　）
8．特に必要なことはない

C　男女が安心で健康に暮らせる環境についておたずねします

問９　あなたは次にあげる行為が、ドメスティック・バイオレンス（DV：配偶者や恋人など親密な関係にある（あった）パートナーからの暴力）にあたると知っていますか。
それぞれの項目について、<u>いずれか１つ</u>に○を付けてください。

項　　目	DVだと知っている	DVだと知らなかった
⑴　殴る、蹴る、物を投げつける	1	2
⑵　殴るそぶりや物を投げるそぶりをして脅す	1	2
⑶　「誰に食わせてもらっているんだ」などと言う	1	2
⑷　避妊に協力しない	1	2
⑸　生活費を渡さない	1	2
⑹　働きに行かせない	1	2
⑺　外出や電話を細かくチェックする	1	2

問 10　あなたは、問 9 であげたようなドメスティック・バイオレンスを経験したり、身近で見聞きしたりしたことがありますか。
あてはまるもの<u>全て</u>を選び、○を付けてください。

1．暴力を受けたことがある
2．暴力をふるったことがある
3．身近に暴力を受けた当事者がいる
4．身近な人から相談を受けたことがある
5．テレビや新聞などで問題になっていることは知っている
6．見聞きしたことはなく、初めて知った
7．その他（　　）

問 11　ドメスティック・バイオレンスを防ぐために、どのような取り組みがもっとも重要だと思いますか。次の中から<u>１つ選び、○を付けてください。</u>

1．被害者が援助を求めやすくするため、情報提供体制を充実させる
2．家庭・学校における人権や DV についての教育を充実させる
3．被害者が家庭内のことを打ち明けられる相談体制を整備する
4．加害者に対するカウンセリングやサポートを充実させる
5．被害から逃れるための一時保護施設を設ける
6．特に対応する必要はない
7．その他（　　）
8．分からない

D　男女共同参画に対する意識についておたずねします

問12　あなたは「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、どうお考えになりますか。あてはまるものを**１つ選び、○を付けてください。**

1．賛成である
2．どちらかといえば賛成である
3．どちらとも言えない
4．どちらかと言えば反対である
5．反対である

問13　あなたは、次にあげる男女共同参画に関する言葉や内容を知っていますか。それぞれの項目について、あてはまるものを**１つ選び、○を付けてください。**

項　　目	よく知っている	多少は内容（中身）を知っている	名称（言葉）は聞いたことがある	まったく知らない
⑴　男女共同参画社会	1	2	3	4
⑵　男女共同参画社会基本法	1	2	3	4
⑶　男女雇用機会均等法	1	2	3	4
⑷　女子差別撤廃条約	1	2	3	4
⑸　育児・介護休業法	1	2	3	4
⑹　配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（ＤＶ防止法）	1	2	3	4

E　市(行政)に要望する方策についておたずねします

問 14　あなたが市（行政）に相談したいと思うことを、次の中から最大３つまで選んで、○を付けてください。

1．夫婦の問題に関すること
2．子育てや幼児虐待に関すること
3．子どもの教育に関すること
4．障がいをもつ子どもに関すること
5．介護に関すること
6．家庭内暴力（ＤＶ含む）に関すること
7．セクシャル・ハラスメントに関すること
8．ストーカー行為に関すること
9．家計に関すること
10．税金や年金に関すること
11．職場の人間関係・労働環境に関すること
12．その他（具体的に　　）
13．特にない

問 15　男女共同参画社会を形成するため、今後、市（行政）はどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。
次の中からあてはまるものを最大３つまで選び、○を付けてください。

1．市の条例化などを促進し、具体的な実践目標を定める
2．広報紙やパンフレットなどで、男女の平等と相互の理解や協力について PR する
3．学校教育や社会教育の場で、男女の平等と相互の理解についての学習を充実させる
4．保育の施設・サービスや、高齢者や病人の施設・サービスを充実させる
5．ひとり親家庭に対する自立支援を徹底する
6．ドメスティック・バイオレンス等に関する相談窓口や保護機関を設置する
7．職場における男女の均等な取り扱いについて、周知徹底させる
8．審議会など政策・方針決定過程に女性を積極的に登用する
9．リーダーの養成など女性の人材育成を推進する
10．各国の女性との交流や情報提供など、国際交流を推進する
11．その他（具体的に　　）

F　あなた自身のことについておたずねします

問 16　あなたの性別をお答えください。

１．男性	２．女性

問 17　あなたの年齢をお答えください。

1. 29歳以下	2. 30歳代	3. 40歳代
4. 50歳代	5. 60歳代	6. 70歳以上

問 18　あなたは結婚していますか。

１．結婚している	２．結婚していない
３．結婚していたが離別・死別した	

問 19　あなたの家族構成についてお答えください。

1. ひとり暮らし(単身世帯)	2. 夫婦だけ(1世代世帯)	3. 親と子(2世代世帯)
4. 親と子と孫(3世代世帯)	5. その他(　　)	

問 20　あなたは子どもがいらっしゃいますか。

１．子どもがいる	２．子どもはいない

問 21　あなたの職業をお答えください。

1. 勤め人(常勤)	2. 自営業･家業	3. パート･アルバイト
4. 学生	5. 専業主婦(夫)	6. 無職
7. その他(　　)		

問 22　あなたがお住まいの地区をお答えください。

１．南河内地区	２．石橋地区	３．国分寺地区

G　ご自由に記入してください

問 23　男女共同参画社会の実現に向けたまちづくりについて、ご意見、ご要望などがございましたら、ご自由に記入してください。

アンケートはこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。

この調査票を同封の返信用封筒に入れ、**平成19年2月5日（月）まで**にポストにご投函ください（切手を貼る必要はありません）。

～ご協力ありがとうございました。～